

講師が現場技術をもとに体系化した「スラリー工学」に沿って、スラリーの挙動や評価・制御技術を分かりやすく解説します。思い通りに調製できない！ 試行錯誤を繰り返してもうまくいかない！ 等、スラリーに悩まされている方、必聴のセミナーです。



スラリーの評価・制御技術の勘どころ

～複雑な挙動を一から理解！ もうスラリーに悩まされない～

日時	2018年2月22日(木) 10:30～16:30	会場	東京・品川区大井町 きゅりあん 5F 第4講習室
受講料	48,600円 → 講師紹介割引 24,300円 (通常受講料の半額) (本体22,500円+税1,800円)		資料・昼食付

講師 JHGS(株) こな椿ラボ 主宰/名古屋大学 名誉教授 椿 淳一郎 氏

趣旨 スラリーの挙動の複雑怪奇さは、多くの技術者を悩ませている。しかしスラリーに関する専門書はレオロジーと濾過・脱水に限られ、粒子状材料プロセスで役に立つ専門書は皆無と言って良かったが、講師は名古屋大学での研究成果を「基礎スラリー工学」にまとめ丸善より出版した。
本セミナーではこの本をテキストに用い、講師の現場技術との交流をベースに蓄積された学術研究の成果に立って、なぜスラリーの挙動は複雑なのか、複雑さを支配している因子は何か、複雑な挙動をどのように評価し制御するか、新たなスラリー制御技術について講義する。

プログラム	0. 粉体工学とスラリー工学 1. スラリー工学の現状と課題 1.1 微粒子はなぜスラリーとして扱われるか 1.2 スラリーの挙動はなぜ複雑か 1.3 問題解決の道筋 1.4 材料プロセスで重要な評価項目 2. 粒子特性 2.1 粒子径, 比表面積, 密度 2.2 粒子径分布, 粒子構造 3. 粒子と媒液の界面 3.1 粒子と分散媒の親和性 3.2 粒子の帯電 3.3 界面活性剤の吸着 4. 粒子間に働く力 4.1 DLVO理論 4.2 疎水性相互作用 4.3 吸着高分子により生じる力 4.4 高分子枯渇作用 4.5 粒子間力測定法	5. 粒子の分散・凝集 5.1 親液・疎液性(濡性) 5.2 粒子の接近・衝突 5.3 凝集機構と凝集形態 5.4 分散・凝集状態の評価 6. スラリー流動特性 6.1 流動特性 6.2 流動特性に影響を及ぼす諸因子 6.3 流動特性評価法 6.4 流動特性と成形 7. 粒子の沈降・堆積挙動 7.1 粒子の沈降挙動 7.2 堆積層の固化 8. 粒子の充填特性 8.1 回分沈降試験による評価・解析 8.2 定圧濾過法による評価・解析 8.3 流動特性と充填特性 9. スラリー調製 9.1 スラリー化 9.2 均質化 9.3 スラリー特性の最適化
	□ 質疑応答・名刺交換□	

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 B180222 (スラリー)		講師紹介割引	DM
会社名 団体名			※太枠の中をご記入下さい。※□にチェックをご記入ください。 ※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。
部署			
役職	住所	〒	今後のご案内 <input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み <input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み <input type="checkbox"/> 希望しない お支払方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日) <input type="checkbox"/> 当日現金払い 通信欄
ふりがな			
氏名			
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		
●受講料について 特別割引用紙のため、他の割引との併用はできません。 ●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。 また、当社ホームページからお申込みいただけます。 お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。 ●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。 銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。 振込手数料はお客様がご負担ください。		●個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。 詳しくはホームページをご覧ください。 ●キャンセル規定 開催日から逆算(営業日・土日・祝祭日等を除く)いたしまして、 ・開催7日前以前のキャンセル: キャンセル料はいただきません。 ・開催3～6日前でのキャンセル: 受講料の70% ・開催当日～2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100% ※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。	

サイエンス & テクノロジー
 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
 サイエンス&テクノロジー株式会社
 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
 〒105-0013
 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
<http://www.science-t.com>